

## オシャナ州オングウェディバ見本市における日本文化紹介事業の実施 2017年8月25～27日



オングウェディバ見本市は、ナミビア各地で行われる見本市の中でも最大級で、今年は、国内外から407団体が出展、約9.2万人が来場した。



書道紹介

大人も子どもの熱心に挑戦。自分の作品と記念撮影をする参加者も多くいた。



日本の四季、風景、食べ物などを照会する写真パネルを展示

日本観光に興味を示す参加者も多く、いろいろな質問がなされた。



フェイスペインティング・サービス

富士山、桜など日本アイテムの他に、自分の名前を日本語で書いて欲しい、空手を習っているから空手と書いて欲しいなど、様々なリクエストが寄せられて対応した



日本の食、アニメキャラクター等を三択で問う日本クイズも実施



鎧、着物、姿の顔はめ写真パネル



折り紙教室



あやとり教室



様々な日本の伝統的なおもちゃの紹介1（けん玉、糸電話）



様々な日本の伝統的なおもちゃの紹介2（竹とんぼ、万華鏡）





日本の伝統的なおもちゃの紹介3（こま）



日本食紹介（たこ焼き、白玉だんご）

興味津々で試す人、こちらではあまり食されない蛸入りときいて、逃げ出す人、箸の使い方を知りたがる人など、様々。



浴衣着付け体験。浴衣を着用の隊員は、記念撮影を求める声で大人気。



協力隊服飾隊員が、ナミビアの伝統的な布で日本のハッピーを作った。  
キティーちゃん、ポケモンなどは当地でも人気だが、日本出身と知らない人もまだまだ多い。



空手のデモンストレーション。空手は当地で最もポピュラーな日本の武道。



現地の人も誘って盆踊りを披露

